



よい品を販売します

平和学は、品質がよい、安全な商品を販売するのはもちろん、 社会や環境に貢献するような











商品のラインナップを拡充しています。





地産地消の推奨

地域の生産者の方と新鮮で安全な 食品の提供に取り組んでいます。

改装店舗では、「地元農家直納野菜コーナー」、「地場野菜コー ナー」のリニューアルを行い、より充実した売場になりました。

●地元農家直納野菜コーナー

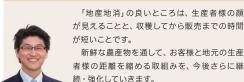
平和堂は、地元農家で採れた野菜を直接店舗に持ち込んでいた だいて販売しています。地域で農業を営む生産者と消費者をつな ぎ、新鮮でおいしい野菜をお届けしています。2017年度の取扱い 店舗は108店舗でした。

●地場野菜コーナー

地元で生産された野菜を販売する「地場野菜コーナー」も設けて います。2017年度の取扱い店舗は130店舗でした。



新鮮な県産農産物の魅力を届けます



生鮮食品事業部 青果課 箕浦 啓太





地元農家直納野菜コーナー(今津店)



地場野菜コーナー(くさつ平和堂)

地元企業との協替 -

地元企業と協同で「60周年記念商品 | の商品開発をしました。

2017年度、平和堂は創業60周年を迎えました。その節目を記念し、お客様に感謝の気持ちを込 めて数多くの「60周年記念商品」を開発・販売しました。地元企業とコラボレーションした商品も 多数あり、新たな地産地消にもつながりました。

福井県産の上質なサテン生地を使用した 折傘・長傘を販売。



創業者夏原平次郎の名にちなんだ「純米 大吟醸 平次郎」は、滋賀県の蔵元「岡 村本家」様とともに作ったオリジナル商 品。(→特集2で詳しく紹介)



滋賀鈴鹿山系の湧水を使用し、滋賀県産 酒粕エキスと厳選8種の美容液成分を配 合。ノエビア滋賀工場で生産。「滋賀」に こだわり「滋賀」で作った化粧品。



近江の魅力、発見

滋賀のいいモノを集めた「oh!みごとしが」で 地域の魅力を発信しました。

平和堂では、「びわ湖の日**1」に合わせ、近江の魅力を再発見し地産地消につなげようと 「oh!みごとしが」のチラシ・リーフレットを発行し、それに合わせたキャンペーンを実施しました。

「oh! みごとしが」には、地元近江(滋賀)のお米「みずかがみ」や、湖魚の加工品、滋賀県 内の小学生を対象に行われる湖上宿泊体験学習「うみのこ」で食べた味を再現した「うみのこカ レー」、滋賀県産ことゆたか大豆を使用した納豆「E-WA!近江の大豆豆力」などを掲載し、近 江のいいモノをアピールしました。

また、秋には「oh! みごとしが」と平和堂旅行センター オリジナル商品「じもとりっぷ」との企画で、滋賀の名所や まだ知られていないスポット、歴史などをお客様に体験して いただきました。その他、インターネット・SNS を通じた 企画として、滋賀の風景、情景の写真をお客様参加型とし て募集し、平和堂から紹介することで、より多くの方に滋賀 の魅力を知っていただきました。これからも、地元に密着し た情報を発信していきます。



滋賀県では1981年に琵琶湖条例の施行1周年を記念して、7月1日を「びわ湖の日」と決定しました。

